

議会だより

# おかがき

No.154 9月定例会 令和8年10月25日発行



2～4 ページ 令和7年度 一般会計決算などを認定

8 ページ 町政を問う

12ページ ちいきのちから フラ・ナヒク

# まちのアレコレ、どうなっているの？ おもな決算審議内容

下記のQRコードから本会議の様子を動画で公開中



9/4 定例会初日



9/16 定例会最終日

町に入ってくるお金や、使い道が正しいかどうかを調べるのが決算審議です。町議会では、町長が提案する決算がどのような内容か、執行内容が妥当であるか、細部にわたり審査するため、決算は総務産業常任委員会と文教厚生常任委員会の連合審査会を開き、議員全員で審議しています。

## ■会計別決算

| 区分     |          | 収入額                | 支出額                 | 差引額               |
|--------|----------|--------------------|---------------------|-------------------|
| 一般会計   |          | 148 億 4944 万 985 円 | 141 億 5341 万 1169 円 | 6 億 9602 万 9816 円 |
| 特別会計   | 国民健康保険事業 | 32 億 8378 万 4633 円 | 31 億 2485 万 8245 円  | 1 億 5892 万 6388 円 |
|        | 後期高齢者医療  | 7 億 5766 万 8195 円  | 7 億 3178 万 3312 円   | 2588 万 4883 円     |
| 公営企業会計 | 水道事業     | 収益的収支              | 6 億 869 万 250 円     | 6 億 330 万 1586 円  |
|        |          | 資本的収支              | 1 億 8279 万 5955 円   | 4 億 7297 万 3488 円 |
|        | 下水道事業    | 収益的収支              | 8 億 6816 万 9050 円   | 8 億 7252 万 1589 円 |
|        |          | 資本的収支              | 2 億 5529 万 2296 円   | 4 億 8804 万 6626 円 |

## 岡垣町の決算審査の流れ

### 決算審査の議案

監査での審査を経て、決算認定議案を町長が議会に提出する。



### 連合審査会で各決算を審査・採決

役場新館3階の第2・第3委員会室にて、町長をはじめ担当課へ詳細な質疑などを行う審査。議案を委員会で審査し、可否を決める。



### 本会議で審査結果を報告・討論・採決

役場新館3階の議場（傍聴席は4階）で、連合審査会の審査内容を報告。それぞれの議案に対して、賛成・反対の立場から討論。委員会報告や討論などを踏まえ、各議案の可否を議決する。

※議決の状況は5ページに掲載

## 監査委員からの一言

一般会計、特別会計（国民健康保険事業、後期高齢者医療）、上・下水道事業会計、全ての決算審査にあたり、予算の目的に沿った執行がなされており、計数においても誤りなく正確であることを認めた。

今後も人口減での上・下水道使用量の減少による歳入の減少や、物価高騰や社会保障費の増加、公共施設の老朽化対応、施設更新など、歳出の増加が見込まれる。

今まで以上に健康寿命の延伸に向けた取り組みを推進することで、医療費の抑制に努めていただくとともに、財政の健全性を維持するため、事務事業の検証を通じ、最小の経費で最大の効果を上げる施策運営を進める必要がある。持続可能なまちづくりと財政基盤の確立に向け、計画的かつ着実に推進していただきたい。



久保田代表監査委員



谷口監査委員

# 一般会計決算 148 億 4944 万円

9月議会では連合審査会を開催し、2日間にわたり慎重に令和7年度決算を審議しました。一般会計決算の実質収支は5億4629万4千円の黒字となり、各会計の決算とともに認定しました。今号は、決算の流れや各議員の討論（6・7ページ）を紹介します。

## 住民生活応援クーポン

### 使いやすい方法へ改善を

物価高騰対策として全世帯を対象に住民生活応援クーポンが実施されました。電子クーポンを基本とし、スマートフォンを利用できない人にはカード型ガッキーペイへの引き換えが行われました。

- Q** クーポンの受け取り状況は。
- A** 電子クーポンを読み取ったのは9,849世帯、66.9%。カード型を受け取ったのは3,776世帯、25.7%である。受け取っていない人は、12月28日まで受け取り可能。
- Q** 高齢者などには引き換えが負担だったとの声もある。今後も同じ方法か。
- A** 今回の方法では課題もあったと認識している。今後同様の事業を行う場合は、キャッシュレスは活用しつつ、スマートフォンを使えない人には、届いてすぐ使えるものを送るなど、より利用しやすい方法を考える。

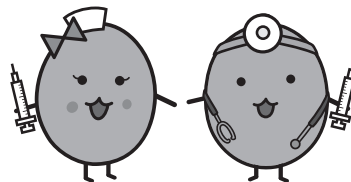


## 带状疱疹ワクチン

### 初年度 625 人が接種

令和7年度から始まった带状疱疹ワクチンの定期接種では、対象者のうち625人が接種し、接種率は28.5%となりました。

- Q** 初年度の実績を町はどう評価しているか。
- A** 当初の見込みを上回る接種があり、周知やテレビCMなどの効果もあったと考えている。
- Q** 今後の接種費用はどうなるのか。
- A** 任意接種費用の助成は令和8年度のみで、令和9年度は通常の定期予防接種に必要な費用を計上する予定である。



## 雑草の適正管理

### 55 件中 40 件が対応

空き地などの雑草については、町が現地確認を行い、必要に応じて所有者へ文書や電話で対応を求めています。

- Q** 令和7年度に指導した55件のうち、何件が改善されたか。
- A** シルバー人材センターへの依頼などが19件、自己処理を含めて計40件が対応済みである。
- Q** 残る15件にはどう対応するのか。
- A** 引き続き所有者へ対応を求めていく。



## 豪雨災害

### 復旧工事は着実に進む

昨年8月の豪雨では町内各地で被害が発生し、一部の復旧工事が令和8年度へ繰り越されました。

- Q** 現在の災害復旧工事の進捗は。
- A** 繰り越された67件のうち、63件は完了し、2件は9月中、2件は年内の完了を見込んでいる。
- Q** 現在、交通規制はあるか。
- A** 湯川・内浦線の通行止めは7月29日に解除されており、現在、災害復旧工事に伴う交通規制はない。



## 熱中症対策

### クーリングシェルターを開設

暑さをしのぐ場所として、町が指定した施設を住民に開放しています。公共施設だけでなく民間施設にも広がっています。

- Q** 令和7年度の設置数はどうなっているか。
- A** 公共施設7カ所、民間施設4カ所の計11カ所である。
- Q** 今後さらに増やす考えはあるのか。
- A** ホームページで周知するだけでなく、施設へ直接出向いて、協力をお願いし、拡充していきたい。



## 自治区公民館建設費補助金

### 建設単価は見合っているか

自治区公民館の改修工事費や建て替え時に補助金を出しています。

- Q** 令和7年度の公民館建設費補助金を活用した工事はどのような内容か。
- A** 公民館の屋根、エアコン改修、外壁改修などである。
- Q** 建て替え補助の上限700万円は、現在の単価に見合っているのか。見直しを検討しないのか。
- A** 建築単価が大きく上昇しており、現行限度額が実情に合っているか課題はある。近隣自治体などの状況を調べ、妥当性を検討したい。



## 民間の屋内スイミング施設

### 子どもから高齢者まで活用

60歳以上を対象とした「水中楽しく運動教室」と、小中学生の水泳授業で屋内スイミング施設を活用しています。高齢者の介護予防や健康づくり、子どもたちの泳力向上につながる取り組みです。

- Q** 水中楽しく運動教室は好評とのことだが、希望者は全員参加できているか。
- A** 希望者が多いため、当初20人だった定員を25人ずつの2部制、計50人に拡充した。それでも定員を超えるため、初めて応募する人や当選回数の少ない人を優先している。
- Q** 民間の屋内スイミング施設を活用した水泳授業支援には、どのような効果があったか。
- A** 児童生徒からは「楽しい」「屋内で快適」といった声があり、教員からも民間事業者の指導力により泳力の向上が見られるとの評価がある。顔を水につけるのが難しかった子が、1～2回の授業で泳げるようになった例もある。



## 野良猫対策

### 地域猫以外の支援も検討

野良猫に関する相談は多い一方、地域猫活動は地域での合意や継続的な管理が必要で、取り組むにはハードルがあります。

- Q** 地域猫活動以外の支援策は検討しているか。
- A** 地域猫活動は負担や課題も多いため、住民がより取り組みやすい方法がないか、他自治体の事例などを調べながら検討している。
- Q** 個人で不妊・去勢手術をしている人への支援はできないか。
- A** 自己負担が大きいことも認識している。団体として活動することが難しい人も含め、取り組みやすい支援方法を検討していく。



不妊・去勢済みのしるし



# 議決の状況

議員の賛成○・反対●・除斥 除・退席 退・欠席 欠

|        | 内 容                                                  | 結果     | 川地 啓輔 | 廣渡 裕次 | 森山 浩二 | 神崎 宣昭 | 平山 正法 | 三隈千恵子 | 谷口 貴之 | 広渡 輝男 | 細山田 修 | 安里 雅恵 | 横山 貴子 | 三角 善彦 |
|--------|------------------------------------------------------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 第3回定例会 | 岡垣町固定資産評価審査委員会委員の選任について〈鈴木氏〉                         | 同意     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     |
|        | 岡垣町職員等の旅費に関する条例の一部を改正する条例                            | 可決     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     |
|        | 岡垣町認可地縁団体印鑑条例の一部を改正する条例                              | 可決     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     |
|        | 令和8年度 岡垣町一般会計補正予算（第2号）                               | 可決     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     |
|        | 令和7年度 岡垣町一般会計歳入歳出決算認定について                            | 認定     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     |
|        | 令和7年度 岡垣町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について                    | 賛成多数認定 | ○     | ○     | ○     | ●     | ●     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     |
|        | 令和7年度 岡垣町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について                     | 賛成多数認定 | ○     | ○     | ○     | ●     | ●     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     |
|        | 令和7年度 岡垣町水道事業会計利益の処分及び決算認定について                       | 可決及び認定 | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     |
|        | 令和7年度 岡垣町下水道事業会計利益の処分及び決算認定について                      | 可決及び認定 | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     |
|        | 令和7年度決算に基づく健全化判断比率等の報告について                           | 報告     | —     | —     | —     | —     | —     | —     | —     | —     | —     | —     | —     | —     |
|        | 令和7年度 公益財団法人岡垣サンリーアイ文化スポーツ振興財団決算報告について               | 報告     | —     | —     | —     | —     | —     | —     | —     | —     | —     | —     | —     | —     |
|        | 消費税率引き下げに伴う地方財政措置並びに食料関連産業への影響に対する財源措置等を求める意見書〈議員発議〉 | 可決     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     |

報告事項は採決を行わないため「—」で表記しています。

## 議会の動き

前定例会終了後の本会議・委員会・協議会等についてお知らせします。

| 日付             | 会議等          | 議題等                        |
|----------------|--------------|----------------------------|
| 7月6日           | 議会改革（第7回）    | 議会基本条例について                 |
| 7月13日<br>～ 15日 | 文教厚生         | 行政視察（大分県豊後高田市、杵築市、日出町）     |
| 7月24日          | 議会改革（第8回）    | 議会基本条例について                 |
| 7月28日          | 研修会          | 議運・常任委員長・副委員長研修            |
| 7月31日          | 議会改革（第9回）    | 議会基本条例について                 |
| 8月3日<br>～ 5日   | 総務産業         | 行政視察（長野県長野市、群馬県明和町、埼玉県杉戸町） |
| 8月10日          | 議会改革（第10回）   | 議会基本条例について                 |
| 8月17日          | 議会改革（第11回）   | 議会基本条例について                 |
| 8月20日          | 議会運営         | 第3回定例会運営                   |
| 8月21日          | その他          | 福岡市議会教育子ども委員会行政調査受け入れ      |
| 8月24日          | 議会改革（第12回）   | 議会基本条例について                 |
| 8月27日          | 研修会          | 町村議会 1期目議員等研修会             |
| 8月31日          | 議会改革（第13回）   | 議会基本条例について                 |
| 9月4日<br>～ 16日  | 第3回定例会（13日間） | 本会議・一般質問・委員会・全員協議会・委員会協議会  |
| 9月17日          | 議会改革（第14回）   | 議会基本条例について                 |
| 9月25日          | 議会広報         | 議会だより編集                    |
| 9月28日          | 議会改革（第15回）   | 議会基本条例について                 |
| 9月30日          | 議会広報         | 議会だより編集                    |

## 福岡市議会 行政調査の受け入れ

福岡市議会教育子ども委員会の皆さんが「公有地への民間プール施設の設置について」をテーマとして行政調査に来られました。

当日は、議長と町長、調査テーマの所管課である生涯学習課と教育総務課が対応しました。



次回定例会は  
**12月7日（月）**

開会の予定です  
傍聴または議会中継どうぞ

# 歳出148億4944万円の使い道

7人の議員が示した評価のポイントを紹介

討論とは、議案に対する賛成・反対の立場や、その理由・評価を議員が述べるものです。



かんぞき のりあき  
神崎 宣昭 議員

岡垣の明るい未来を切望する

令和7年度岡垣町一般会計決算の歳入総額は過去最大で歳出総額は過去2番目の規模である。これは物価高騰対策に取り組んだことや、社会保障関連費の増加、小中学校空調設備の導入など、町民に寄り添った政策の影響だと評価する。また、基金と地方債の推移は基金残高の増加、地方債残高が減少して、引き続き良好な状態である。

今後は物価高騰や円安の影響、社会保障費の増加、公共設備の老朽化などによるさらなる歳出の増加が見込まれる。これらの課題に加え、人口減少などを克服し、持続可能なまちづくりと、岡垣町の明るい未来を切望して賛成する。



みくまち えこ  
三隅千恵子 議員

暮らしに寄り添う施策を評価

新たな保育所の開設による待機児童の大幅な解消、第3子以降の保育料無償化、教育支援センターや学童保育所の開設、学校水泳授業の民間委託など、子育て・教育環境の充実が図られた。また、小中学校体育館への空調設備の導入は、教育環境の改善に加え、災害時の避難所機能の向上にもつながるものである。さらに、带状疱疹ワクチンの定期接種など、健康づくりへの取り組みも進められた。

物価高騰や少子高齢化、公共施設の老朽化など課題が増す中、事業の成果と課題を検証し、町民の声に耳を傾け、誰もが安心して住み続けたいと思えるまちづくりを求め賛成する。



かわち けいすけ  
川地 啓輔 議員

住民に寄り添った施策を評価

歳入は過去最大規模、歳出は令和2年度に次いで過去2番目の規模だが、実質単年度収支は約6502万円で財政基金の取り崩しをせず積立てを行うなど、健全な財政運営が図られている。民生費が全体の41・8%を占め、年々町の財政に大きな負担となり懸念するが、松ヶ台線のコミュニティバス運行、第3子の保育料無償化や1stバスデーギフト支給事業継続など住民に寄り添った施策は評価する。

今後は人口減少に対して公共施設のあり方等についても真剣に考え、持続可能なまちづくりと盤石な財政の確立で「自然と共生するしあわせ実感都市 岡垣」の実現を期待して賛成する。



ひらやま まさのり  
平山 正法 議員

住民要求の前進を評価

一般質問で求めてきた带状疱疹ワクチン接種の助成、クーリングシエルトの開設、小学校への冷水器の設置が実施され、前進していることを評価する。一方でマイナンバー関連には反対する。

物価高騰対策として実施された住民生活応援クーポンは、高齢者から使いにくいとの声もあり、今後はスマートフォンを使えない人にも直接届く方法を検討するといった答弁があった。課題を生かし、より住民に寄り添った方法で実施されることを期待する。

今後も、住民の福祉の向上と、住民が主人公のまちづくりを進めることを求めて賛成する。

全員賛成

令和7年度一般会計決算 議員による討論

## 討論で示された評価のポイント

一般会計は、町税や国庫・県支出金などの収入をもとに、教育・福祉や道路・公園の整備など、主に町の基本的な行政サービスを行う会計です。

厳しい時代を迎える



ひろふみ  
裕次 議員

令和7年度は歳入、歳出総額は共に増加した。歳入は、町民税や固定資産税、おかがき応援寄附金や地方交付税、国庫支出金が増加した。主な歳出の増加は、物価高騰対策への取り組みや社会保障関連費の増加、小学校屋内体育施設の空調整備等、私立保育所等運営費委託料、児童手当、物価高対策子育て応援手当である。今後も、社会保障費の増加や物価高騰の影響で、インフラ整備や、公共施設老朽化対策、岡垣中学校建替えなど費用が増加し、財政状況がより厳しくなる。今後の財政の健全性と計画的な財政運営をもとにした施策の推進を求めて賛成する。

効率的・計画的な財政運営を



ほそやまだ  
修 議員

令和7年度の一般会計の決算については、物価高騰対策への取り組みや社会保障関連費の増加、小中学校の空調整備などで、歳入は過去最大規模、歳出は過去2番目の規模となった。実質収支は全額繰り越し、実質単年度収支は黒字となり、経常収支比率は昨年度から1・7ポイント改善した。また、基金残高は増加し地方債残高は減少して、町の財政状況は安定している。今後は、社会保障費の増加や岡垣中学校の建て替えなどの課題に効率的・計画的な財政運営と最小の経費で最大の効果を上げる施策運営に期待して賛成する。

健全な財政運営の持続を



よこやま  
貴子 議員

実質収支は5億4629万円となり、全額を8年度に繰り越した。単年度収支では3987万円の赤字だったが、実質単年度収支は6502万円となった。財政調整基金の取り崩しをすることなく積み立てを行われていることなど、健全な財政運営が図られていると判断する。物価高騰や社会保障費の増加、公共施設の老朽化対応整備等への財源確保に向け、健全な財政運営の持続は大変であるが、「自然と共生する しあわせ実感都市 岡垣」の実現を目指し、だれもが安心して暮らせる協働のまちづくりに、全力で取り組んでいただくことを要望して賛成する。



福岡県岡垣町議会

議員が討論した定例会最終日の録画中継は  
右のQRコードからYouTubeで視聴できます



# 町政を問う

一般質問は町民を代表し、

町長・教育長などに

町の方針や施策を問います。

| ページ | 議員氏名  | 内 容                            |
|-----|-------|--------------------------------|
| 8   | 平山 正法 | 1. 国民健康保険税について<br>◇2. 町営住宅について |

◇はこの議会だよりに掲載できなかった質問です



録画データを視聴  
できます



ひらやま まさのり 議員  
平山 正法

議員

町長

町独自に廃止する考えはない

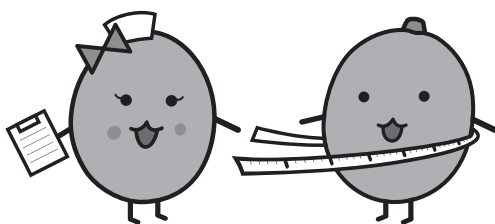
高校生年代以下の均等割の廃止を

平山 国民健康保険の被保険者の方から、国民健康保険税が高いという声が出ています。国民健康保険税が高い理由は、平等割額や均等割額があるためともいわれています。特に、均等割額は、子どもの数が増えるほど負担が増える仕組みです。均等割額は子育て支援に逆行しているため、私は均等割を廃止すべきではないかと考えます。現在、岡垣町では、さまざまな子育て支援を実施しています。国民健康保険税の高校生年代以下の均等割を廃止することも一つの子育て支援策だと考えます。

高校生年代以下の子どもの均等割を廃止してはいかがでしょうか。

町長 現在の国の制度においては、未就学児を対象に均等割額の2分の1を軽減する措置が講じられています。健康保険法等の一部が改正され、来年4月からは均等割額の2分の1の軽減対象が高校生年代まで拡充されることになりました。加えて、本年4月から導入された子ども・子育て支援金分においては、高校生年代までの均等割額を

全額軽減する制度が設けられています。本町としては、所得や世帯の状況などに応じて、被保険者の皆さんに国民健康保険税を公平にご負担いただくことが、制度を安定的に運営していく上で重要であると考えています。また現在、国や県において保険料水準の統一に向けた取り組みが進められていることから、現時点において、国民健康保険税の高校生年代以下の均等割を町独自に廃止する考えはありません。



## 委員会先進地視察報告

6月定例会で議会閉会中の継続調査として議決し行政視察を行いました。  
岡垣町議会では、視察後は議長に報告書を提出しています。

### 文教厚生常任委員会

7/13 ▼ 7/15

〔視察先…大分県豊後高田市〕  
ぶんごたかし

#### 子どもたちの教育環境について

平成30年に、高校生までの医療費と幼稚園、小中学校の給食費の同時無料化を開始されました。現在では妊娠期から高校生まで切れ目なく安心して子育てができる支援が行われています。事業展開は人口減少のなか、持続的に発展するためには子育て支援と、移住・定住支援が重要と捉え、財源を確保しながら進めています。

また、子育て支援・事業の推進には職員だけでは無理があり、共に担う「NPO法人アンジュ・ママン」を設立。

〔視察先…大分県杵築市〕  
きづきし

#### 全世代支援センター 「まるっと」の取り組みについて

全世代支援センター「まるっと」の施設名からは、「誰でも、世代も問わず安心して、生活のあらゆることを相談できる」体制があることが伝わってきます。あらゆる困りごとを一括して受け止め、相談者の悩みをまるっと受け止める体制が構築されていました。

福祉総合計画は、役場の機能と

社会福祉協議会が両輪で推進すること大きな成果を生んでいます。

〔視察先…大分県日出町〕  
ひじまち

#### 保健福祉センターの取り組みについて

センターは総合的な保健・福祉サービスを同一拠点に集約した複合型公共施設です。地域住民の健康づくり、福祉支援、交流促進を一体的に提供できる地域福祉の中心核拠点としての機能を持っています。さらに、相談支援、子育て支援、地域福祉活動がワンストップで展開できる体制も構築しています。

今回の視察研修を今後の福祉・子育て支援事業の充実につなげ、誰もが元気で安心して暮らせるまちづくりの実現に努めます。

委員長 横山 貴子



### 総務産業常任委員会

8/3 ▼ 8/5

〔視察先…長野県長野市〕  
ながのし

#### 地下水のPFOA・PFOS対策

他の水道事業体に先駆けて水質検査を実施するとともに、市独自の調査にも積極的に取り組んでいます。こうした先進的な対応には相当の予算が投入されていますが、その財源は公営企業会計の中で独自に措置されている点が印象的でした。中核市である長野市の財政規模や体制があつてこそその取り組みであると受け止めましたが、本町でも、環境部局と公営企業が緊密に連携し、迅速かつ実効性のある対応を進めていく必要性を強く認識しました。

〔視察先…群馬県明和町〕  
めいわまち

#### 都市計画マスタープランの 立地適正化計画の推進状況

官民連携のもと、計画的な都市づくりが着実に進められていました。その背景には、明確なリーダーシップと、それを支える人材の存在があり、元気で活力あるまちにつながっていると実感しました。人口減少社会が進む中にあっても、将来を見据え、まちづくりを担う人材を発掘し、確保していくことの重要性を改めて痛感しました。

〔視察先…埼玉県杉戸町〕  
すぎとまち

#### 空家等を活用した リノベーションまちづくり

空き家を地域資源として捉え、それを生かしてまちづくりの拠点を形成していく取り組みが印象的でした。本町においても空き家が増加する中、それらを単なる課題としてではなく、地域の資源として活用していく視点が重要であると改めて考えさせられました。今後は、空き家の利活用を通じて地域に新たな価値を生み出す取り組みを進めていく必要があります。

まちづくり政策を進めるためには、議会が積極的に政策提言を行うことが重要であると再認識しました。一方、政策を実現するためには強いリーダーシップとそれを支える人材が最も重要であると改めて感じました。

委員長 広渡 輝男



## 議会改革調査特別委員会審議経過報告

令和8年9月



委員長 広渡輝男 副委員長 川地啓輔

委員 神崎宣昭 平山正法 細山田修 安里雅恵 横山貴子

議会基本条例の前文（宣誓文）を具体的に表現するため、議会・議員活動などを中心に「活動並びに行動の基本」と、「目標と果たすべき責任」を明文化するため積極的に取り組んでいるところです。現在までの概要をお知らせします。

### 岡垣町議会基本条例のイメージ

#### 前文案 掲げる理念の宣言

#### 条例の「理念・価値観 議会の姿勢を象徴的に表す宣誓文」

岡垣町の町民憲章の前文には「孔大寺（こだいし）の山脈（やまなみ）とそのすそ野にひろがる緑の大地、白砂青松の三里松原、白波くだける響灘、この自然豊かなふる里を愛する私たちは、誇りをもって住みよい町をつくる」ことを宣言している。

豊かな地下水など、この自然に恵まれた岡垣町を町民の皆さんと共に更に元気に守り育てていくためには、首長と議会の二元代表制のもとそれぞれの特性を活かししっかりとその役割を果たすことが強く求められている。

地方分権の進展に伴い、自治体の自主的決定と責任範囲が拡大した今日、これまで以上に議会の果たす役割と責任は大きい。議会の改革・活性化は永遠のテーマであり、町民に開かれた議会として活動理念を明らかにし、自ら継続的に議会改革に取り組むことにより、町民の福祉の増進及び公平かつ公正な町政の発展を図ることを決意するとともに、後続く「次代を担うもの」の大きな指標となり、町民に信頼され町民の負託にこたえる豊かな議会を築くため、ここに岡垣町議会基本条例を制定する。

## 岡垣町議会基本条例制定へ向けて

### 制定の目的

町民とともにまちを創る 議会運営の基本を定める

### 議会の基本理念

住民自治・二元代表制・公平公正・透明性・開かれた議会

### 議会の活動原則

情報公開・説明責任・町民参加・協働・政策形成・行政監視・  
不断の改革・自己評価

### 議員の責務

公正・誠実・中立性・資質向上・町民の声を聞く

### 未来への展望

次世代へつなぐ、持続可能な岡垣町の未来を目指す

### ま と め

岡垣町議会基本条例は、町民と議会が協働するための指針です

## 特別委員会 12 回までの検討優先条文の審議経過

### 議会関連

(自ら取り組むべきもの)

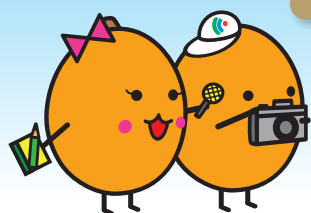
- ▶災害時の対応
- ▶会派
- ▶会議の公開
- ▶政務活動費
- ▶政策立案及び提言
- ▶調査機関の設置
- ▶議員報酬

### 執行部関連

(町長等へ対応を求めるもの)

- ▶政策等の説明要求
- ▶質問等
- ▶質問権、反問権
- ▶監視及び評価
- ▶議会意見の尊重

議会基本条例素案の前文本文第 1 条から 37 条のうち、改革検討優先順位として上記に掲げた各条文はおおむね審議が進んでいるところです。第 13 回以降の特別委員会では残り案件の集中審議に努めてまいります。



びわりんびわすけの

ちいきのちから

## 団体紹介：第27回 フラ・ナヒク

～フラで届ける笑顔と元気～

この企画は、岡垣町で頑張っている皆さんの活動内容などを取材しています。

フラ・ナヒクは、福祉施設などを訪問し、フラダンスを披露するボランティア活動を行っています。メンバーは、インストラクターや各フラダンス教室の生徒が参加しています。踊りをみてもらうだけでなく、施設の利用者の皆さんにも一緒に楽しんでもらえるよう、日本語の歌や簡単な振り付けを取り入れ、座ったままでも踊れるよう工夫しています。季節や訪問先に合わせて曲を選び、地域のお祭りなどにも参加しています。



Q 活動で大切にしていることは何ですか。

A 踊りを披露するだけでなく、皆さんと一緒に楽しむことです。日本語の歌詞を用意し、座ったまま手を動かすだけでも参加できるようにしています。また、皆さんが知っている日本の歌も取り入れています。

Q 印象に残っているエピソードはありますか。

A 月に1回訪問していた施設で、同じ曲を1年間続けたことがあります。90歳を超える方々が歌も振り付けも覚え、最後には立って踊っていました。その姿に感動し、「さらに頑張ろう」という力をもらいました。

Q 活動の魅力を教えてください。

A 施設の利用者の皆さんだけでなく、職員さんにも一緒に踊ってもらうことがあります。みんなで踊ることで会場全体が笑顔になり、活動が終わった後も会話が生まれます。フラを通して、人と人がつながれることが一番の魅力です。



Q フラ・ナヒクさんの名前の由来は何ですか。

A ハワイ語で、フラは「踊り」を意味し、ナヒクは「北斗七星」を指しています。

Q 活動を始めたきっかけを教えてください。

A 最初は「練習のつもりで行ってみよう」という気持ちから始まりました。施設を訪問すると、皆さんと一緒に歌ったり踊ったりしてくださり、その笑顔が私たちの励みになって、活動を続けるようになりました。



依頼があれば、地域のお祭りや敬老会などにも行くよ。依頼を希望される方は、岡垣町社会福祉協議会ボランティアセンターに問い合わせしてね！打ち合わせや練習の時間が必要なので、2カ月以上前に依頼してね。

岡垣町社会福祉協議会 093-283-2940 (担当/高橋・石田)

